

こうち福祉だより

339号

平成27年10月
(2015年10月)

河内地区社会
福祉協議会発行

敬老会を終えて

黄金色に近づく田んぼ、春に忙しく田植えをすませた田もまもなく稲刈りのシーズンを迎えようとしています。

「祝・敬老会」の紅白の立て看板が学舎の体育館の玄関に飾られていました。今年も敬老会には132名の多くの方が参加して下さい、ありがとうございました。

玄関入口には、元気に入場される人、車椅子で入場される人、杖を持って入場される人、子や孫に手を添えられて入場される人それぞれの方々に、新しいお顔、いつものお顔、又時々会うお顔でありました。

敬老会を支えて下さる皆さんの「心」でもてなす会場でした。会場の一角では茶席が設けられ、小中学生の浴衣姿による接待で皆様にしこしても気持ち安らげばと思いました。

小学生による作文朗読、合唱では、元気な子ども達の姿について目頭が熱くなられた方もおられたと思います。



アトラクションの場面

本年のアトラクションは、敬老会に招待された方々による、自らの参加型として企画致しました。その中から、大正琴、カラオケ、踊りの方に参加頂き、大変盛り上がり、しかも敬老会にご参加頂いた中で最高齢の方によるご出演(90歳以上の方3名)となり、河内の力強さの象徴を伺わせていただき、ありがとうございます。招待されながらも、スタッフとしてお手伝いいただいた皆様も多くおられ、まさに参加型の

会となりました。

来年は、さらに一人でも多くの皆様に参加して下さいような敬老会となるよう企画致します。皆様方も健康には充分気を付けられ、また会場にて元気にお会いできますようお願いし、お礼のあいさつとさせていただきます。

社会福祉協議会会長 田中秋好

敬老会の参加者の一言

昨年は体調の都合で敬老会に参加できなかったが、今年は参加することができた。河内のロートル(老人の意)は、元気じゃのう！自分も90歳を超えたが、出演した皆も元気であった。負けては

おられん。まだまだ頑張れると気合をいれた。 元気な90代

出演をしてみないと、声をかけられ、一つ返事でOKをだした。皆さんに、喜んでもらえるなら、体調を整えながらの挑戦！舞台では、心拍数も上がったが無事終えることができてひと安心。皆さんの温かい拍手を頂き感謝、感謝である。 舞姫

今年の敬老会、えかったえかった。包括さん、楽しかったで！「ほうよ、ほうよ。」と、頷くことばかりじゃったのう。(笑) 匿名

お抹茶のおもてなし、とても美味しかったですよ。いつも楽しみしています。 呑兵衛

敬老会の演目

アトラクション紹介

- ・大正琴 琴伝流伯楽会
「秋のメドレー」
「故郷」「ソーラン節」
- ・寸劇 三和包括センター
「こんなときは地域包括へ」
- ・踊り 二川 しげ子 「岸壁の母」
- ・カラオケ 岩永 利夫 「飛騨の龍」
- ・カラオケ 滝本 澄子
「ひえつき望郷歌」
- ・踊り 川口 禮子 「百年桜」
- ・カラオケ 岡崎 秋生 「宝船」

～お茶席のご案内～

時間 10時～13時30分(式典を兼ね)

会食後、どうぞ自由にお抹茶を飲みにお越しください